

ごまがみ

広報



平成11年

9.15

No.935

人口と世帯

8月31日現在 () 内は前回比、男24,045(+25) 女26,790(±0) 計50,835(+25) 世帯18,208(+17)



人命を守るために

災害を最小限に

食い止める!

青森県総合防災訓練

けたたましく鳴り響く消防車や救急車のサイレン、上空を旋回するヘリコプターの爆音、本番さながらに行われる各訓練に緊迫した空気が会場を包む。

八月三十一日、市内漆川工業団地を主会場に平成十一年度青森県総合防災訓練が実施され、約一万四千人が参加し、様々な訓練が行われました。

(関連記事 二ページ)



陸と空が連携した 総合的な防災体制



迅速かつ適切な救助活動

災害想定

内陸型地震が発生し、五所川原市周辺では震度六強を記録、建物の倒壊や火災の発生、電力・水道等ライフラインに甚大な被害が生じたほか、倒壊家屋及び瓦礫等により負傷者、行方不明者等多数の被災者が発生しているとの想定のもとに行われました。

「震度6強」の大地震を想定

青森県総合防災訓練



「古米を使っているけど、おいしいですね」と知事もバクリ。市連合婦人会らによる炊き出し訓練。



全国からボランティアが駆けつけ被災者を支援、入浴介助をする想定。

緊急事態にも迅速対応。市民生活の基礎を支える、都市ガス本管緊急復旧訓練。

同訓練は、災害の予防、応急対策等の防災活動が迅速、的確かつ総合的に実施できるように、また防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図ることを目的に実施されたもので、県をはじめ当市や自衛隊、県警など四十二機関、約一万四千人が参加し、本番さながらの防災活動が行われました。

主会場となった漆川工業団地では、三好地区婦人防火クラブらがバケツリレーを行った初期消火訓練、県警本部や自衛隊などが倒壊した家屋や土砂の下敷きとなった車からの救助を行った各種救出訓練のほか、日本赤十字社、(社)青森県トラック協会などの各種ボランティア組織による訓練、ライフラインの復旧作業など、実際の災害が発生した時に必要な、実践的な活動の流れを確認しました。

また、金山溜池では林野火災消火訓練が、市内各幼稚園、保育園や学校では避難訓練も行われています。

閉会式では、成田市長が参加した団体を高く評価し、「不慮の災害にそなえ、ますますの日々の精進をお願いします」と講評した後、木村守男知事が「今後も防災に強い青森県を目指し、防災体制の強化に努めます」と挨拶を述べました。

中心商店街の再生に向けた計画づくりいよいよスタート

中心市街地活性化基本計画策定委員会を設置

九月一日、空洞化が進む中心商店街の再生を目指し、整備方法や商業活性化施策等を総合的に検討する中心市街地活性化基本計画策定委員会（斉藤好民委員長・青森職業能力開発短期大学校長）が設置されました。

同委員会は、学識経験者ら十五人で組織され、今年度中に基本計画を策定します。独自性がある計画づくりが求められているなかで、委嘱した成田市長は「新しい中心商店街の創造、活力ある街づくりのため協力をお願いしたい」と述べ

べ、その再生に向けた計画づくりがいよいよスタートしました。



出稼者の安全を願って出稼者及び留守家族激励会

九月一日、出稼者及び留守家族激励会（五所川原市出稼協会主催・成田守会長）が市中央公民館で行われ、安全就労を願うとともに留守家族を激励しました。

激励会には約百人が出席し、安全祈願祭の後成田市長らが激励し、引き続きアトラクションが行われ、出稼就労前の出稼者と家族らは楽しい一日を過ごしました。



メダカがいなくなってもすぐ困る人はいないかも 知れないが私たちの環境に少しづつ影響がでて くるはず

奥津軽メダカサミット開催

絶滅の危機が指摘され、環境庁のレッドリストに指定されたメダカをテーマにした「奥津軽メダカサミット」が八月二十八日、商工会館で行われ、西北五地区の小学生や父母など約二百人が参加しました。

開催した、五所川原青年会議所（丸海老隆理事長）では創立三十五周年記念事業として春からメダカに対するアンケートやメダカの飼育・観察を西北五地方の小学校に依頼しており、それを受けた栄小（五所川原市）、長平小（鱒ヶ沢町）、中村小（同）、富士見小（鶴田町）、菖蒲川小（同）、相内小（市浦村）の六小学校児童がそれぞれ研究成果を発表しました。

内容は様々で、メダカのオスメスの違いや卵がふ化する時の様子（栄小学校）、中村川にはメダカは住んでいないがしろろおがいること（中村小）、休耕田にメダカを放流しメダカ天国を作りたい（長平小）、メダカを探りにいった様子を発表し用水路にごみが大変多かったこと（富士見小）、メ

ダカコロニー（ボトルの中に水草とメダカを入れたままで飼育すること）を作って生育させたこと（相内小）、メダカは色が見分けられるかの実験を行ったこと（菖蒲川小）などを発表し会場からは拍手が送られていました。

最後に長平小学校五年生の工藤大輔君が「メダカがいなくなると

もすぐ困る人はいないかも知れないがいつかは巡り巡って私たちの環境に少しづつ影響がでてくるはずだから、自然環境の尊さを考え二十一世紀に今以上のすばらしい自然を残し、共に学び行動していくことを誓う」と宣言文を読み上げ、参加者は自然環境保護に対する認識を新たにしていました。



メダカの人形を作り研究成果を発表する子ども達

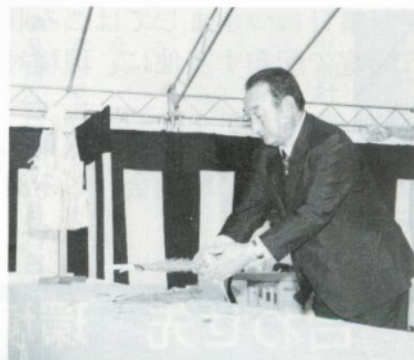


宣言文を読む工藤君

漆川工業団地に十六番目の誘致企業

株式会社やまと商社青森工場起工式

漆川工業団地に十六番目の誘致企業となる株式会社やまと商社（岡田茂社長、本社東京）の青森工場の起工式が、九月二日、同工業団地内建設予定地で行われました。同社はノートパソコン部品の組立及び加工を行う研究開発の総合メーカーとして躍進しており、新たな雇用創出の場として期待が寄せられています。



善意の花かご



どうもありがとうございました

- ◎市養護老人ホームくるみ園へ
- (有)フランドール（岩谷豊代表） 寄贈（各種パン五十一個）。
- 渋谷哲蔵さん（市内漆川字鍋懸一四七三） 寄贈（猛暑防止の簾及び取付）。
- 三好中学校一・二・三年生二十八名 慰問（ビック紙芝居の上演）、寄贈（お手玉六十五個）。
- 五所川原中央青果（木村登吉代表） 寄贈（スイカ八個、メロン十八個）。
- みちのく（白戸操店主） 寄贈（99チャリティ「みちのく」招待入場券）。
- ◎市社会福祉協議会へ
- CVSオレンジハートはらこ店（阿部成人店長） 四万九千五百六十七円。
- 原子歴史を語る会（阿部昭三代表） 一万六千円。
- 五所川原地区更生保護婦人会（斉藤千恵子代表） 五万円。
- ◎市美術館建設促進期成会へ
- 五所川原歌の親和会（奈良一夫代表） 四万五千六百九十二円。
- 日本棋院五所川原支部（佐藤實支部長） 五万円。
- ◎市森の家へ
- 電気のおとう（伊藤秀司代表） 寄贈（掃除機一台）。

ごみの出し方の緩和と 収集日の変更について

町内会、ごみ減量推進員をはじめ、多くの市民の皆さんのご協力を頂いた結果、分別をしていないごみ、また収集日の間違いが大変少なくなりました。ご協力ありがとうございます。この度、皆さんから多くのご要望を受けまして、10月からごみの出し方の緩和と収集日の変更をすることにいたしました。

◆ごみの出し方の緩和

以前から市民の皆さんより改善のご要望がありました、ダンボール等の袋に入れにくいごみの出し方を検討した結果、10月から出し方を緩和することにいたしました。

指定ごみ袋に入れて出す以外は、以下の方法でお出しください。

◇出す日は「燃やせるごみ」の日です。

◇雨天にさらされる集積所に出すときは、なるべく雨天を避けて出すようお願いいたします。

(雨天の日に出される場合は、「燃やせるごみ」の袋に入れて出してください)

◇町名・氏名は直接記入するか名札を付けてください。

●緩和されるごみの出し方と品目

○新聞

ひもで縛るか、新聞社の製作した新聞回収用の袋を使用したもので、雑誌等は混ぜて出さないでください。

○雑誌

ひもで縛り、散乱しないようにしてください。

○ダンボール

大きさは90cm×60cm以下にたたみ、ひもで縛ってください。

○木・枝

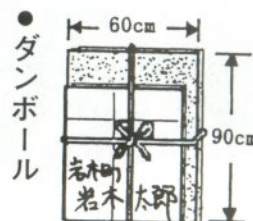
長さ1m以下の大きさと直径30cm以内に束ねてください。(乾燥させて出してください)



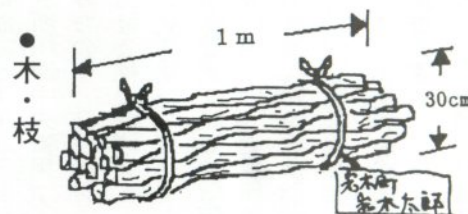
●新聞紙



●雑誌



●ダンボール



●木・枝

◆収集日の変更について

ごみの収集日をよりわかりやすくするために、従来の週による収集日の指定を廃止し、カレンダーによる日にち指定の形式を10月からとることにさせていただきます。収集日指定方法の変更に伴い、収集日の変更がありますので出し間違いのないようお願いいたします。なお、収集日につきましてはごみ収集カレンダーをご覧ください。また、ごみ収集カレンダーは回覧で配布する他に、環境対策課でもご希望の方に配布しております。

ごみの出し方、ごみの分別収集をよりご理解いただくため今後も改善していきたいと考えておりますので、町内会、ごみ減量推進員ならびに市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

問い合わせ先 環境対策課 内線231・233

シ リ ー ズ 介 護 保 険

準備要介護認定の申請について

前回に引き続き、準備要介護認定の申請方法と、申請を代行できる機関・施設などについてお知らせします。

申請受付方法

多数の申請が見込まれますので、受付事務や認定審査を円滑に進めるため、市・在宅介護支援センター・介護サービス提供施設が連携し、要介護認定の申請を受付します。

大きく分けて2通りありますのでお間違えのないように申請してください。

ケース1

今年8月までに介護サービスを受け、引き続きサービス利用を希望される方



9月27日から受付しますので、12月までに在宅介護支援センターや入所先の施設を通じて市介護保険課へ申請してください。

ケース2

今年9月以降介護サービスを受け初め、引き続きサービスを希望される人や来年4月1日から新たにサービス利用を希望される方



来年の1月から3月までに、在宅介護支援センターや入所先の施設を通じて市介護保険課へ申請してください。

※ 急いで申請しても、早くサービスを受けられるわけではありません。介護保険制度によるサービス給付は、平成12年4月からですので、どの時期に申請したらよいか上記をご確認のうえ申請してください。

申請を代行できる機関・施設等について

介護を必要とする本人または家族が申請することになりますが、表の在宅介護支援センターや介護保険施設に申請を代行してもらうこともできますので、お問い合わせください。

	機 関 名	所 在 地	電話番号
在宅介護支援センター	あかね在宅介護支援センター	市内大字前田野目字長峰112-2	29-3532
	青山荘在宅介護支援センター	市内大字金山字盛山42-8	35-5225
	白生会在宅介護支援センター	市内大字金山字竹崎254	33-3102
	在宅介護支援センター祥光苑	市内大字沖飯詰字帯刀357-1	36-3100
	五所川原市在宅介護支援センター	市内字布屋町41「西北中央病院内」	39-1515
介護保険施設	特別養護老人ホームあかね荘	市内大字前田野目字長峰112-2	29-3533
	特別養護老人ホーム青山荘	市内大字金山字盛山42-8	35-4215
	特別養護老人ホーム祥光苑	市内大字沖飯詰字帯刀357-1	36-3100
	老人保健施設 緑風苑	市内大字金山字竹崎254	33-4155
	増田病院	市内字新町41	35-2726
その他の事業者	北五訪問看護ステーション	市内字栄町22-18	35-8617
	五所川原市社会福祉協議会	市内字岩木町12	34-3494

問い合わせ先 介護保険課 内線272・273

Information 9月お知らせ

立佞武多補修作業

ボランティア募集!

商工観光課 内線395
立佞武多製作所

☎(33)3540

11月の東京ドーム出陣に向けて立佞武多「鬼が来た」の全面補修をおこないます。市民の皆様には1人でも多くのご協力を、よろしくお願いいたします。

●9月1日～11月中旬頃まで

9時～17時 立佞武多製作所

(旧市民文化会館)

※都合のよい日、時間で結構です。

作業内容

立佞武多の紙張り及び色付け等

どなたでもできる簡単な作業です。道具等はすべてこちらで用意いたします。

平成11年度

排水設備工事責任技術者の試験実施案内

下水道課 内線311・314

日本下水道協会青森県支部主催

の県下統一試験を行います。

●11月11日(木) 14時～15時30分

弘前市農業協同組合本店

3階大会議室

◇申込書配布 9月16日(木)より

◇申込受付 10月4日(月)～8日(金)

◇受験料 5000円

働く婦人の家庭生活講座

受講生募集

市働く婦人の家

☎(35)8898

〔郷土の味家庭料理教室〕

●10月2日(土)9時30分～12時30分

◇講師 工藤洋子さん

〔洋食テーブルマナー教室〕

●10月8日(金)18時30分～20時30分

阿彌デイナールーム(みどり町)

◇講師 伊東厚さん

◇受講料 5000円

◇定員 20名(先着順)

〔お菓子作り教室〕

●10月13日(水) 10時～12時30分

◇講師 菓子処「炉月」三山鐘徳さん

〔秋の山野草観察講座〕

●10月15日(金) 9時～14時

中里不動の滝

◇定員 40名(バス代は無料、昼食は各自ご用意ください)

消防本部からのお知らせ

消防本部予防課

☎(35)2019

〔危険物取扱者試験に伴う事前講習〕

●10月18日(月)～19日(火)

9時～17時 市中央公民館

◇内容 「物理化学」「消防法令」

◇受付 当日会場にて8時30分

◇問い合わせ 木村石油 TEL(34)3165

〔平成11年度危険物取扱者試験案内〕

●11月7日(日)

青森市 青森大学

弘前市 弘前東工業高等学校

◇受付期間

9月20日(月)～9月30日(木)まで

※願書及び受験案内は消防署にあります。

〔平成11年度消防設備士講習の案内〕

●10月26日(火)～10月28日(木)

9時～17時

青森県火災共済会館(青森市新町2丁目8・26)

◇受講対象者

・消防設備士免状の交付を受けた日から2年以内の者。

・同講習を受けた日及び前回受講した日から5年以内の者。

◇受付期間

9月27日(月)～10月15日(金)

※申請書は消防本部及び消防署にあります。

トルコ地震救援金

トルコ地震救済金

市福祉事務所生活福祉課

内線532

トルコ西北部において8月17日発生したマグニチュード7・8の強い地震により、多数の死傷者・行方不明者が出ております。被災地での窮状を鑑み、被災者救援のための救援金を受付しております。

●受付期間 11月17日(水)まで

◇受付 救援金に限りません。

◇受付方法

〔直接お持ちになる場合〕

・市福祉事務所 生活福祉課

・日本赤十字社青森県支部(青森市長島一丁目3番1号)までお持ちください。

〔銀行送金の場合〕

・青森銀行新町支店

普通口座 16000番

・みちのく銀行青森支店

普通口座 420088番

の口座人名義「日本赤十字社青森県支部 支部長 木村守男」に送金ください。なお、振込手数料は無料となります。

出稼労働者を対象とした現地紹介相談会

五所川原公共職業安定所

☎(34)3171

愛知県では、秋冬期出稼労働者を対象とした現地紹介相談会を実施します。

●9月28日(火) 9時～12時

五所川原公共職業安定所

2階会議室

秋の全国交通安全運動

9月21日(月)～9月30日(水)

- 運動の重点
 1. 高齢者の交通事故防止
 2. シートベルト着用の徹底とチャイルドシートの着用促進
 3. 若者の交通マナーの向上

五所川原市交通安全対策協議会
五所川原警察署

市制施行45周年記念

NHKのご自慢を開催します!

NHK青森放送局「のご自慢」係 ☎0177(74)5114

NHK青森放送局と五所川原市では、市制施行45周年を記念して「NHKのご自慢」の公開放送を行います。



●11月7日(日) 開場11時 開演11時50分 終演13時30分(予定)

オルテンシア 大ホール

※なお、11月6日(土) 13時より同会場にて予選会を行います。

◇出演 ・ゲスト 南こうせつさん 香西かおりさん

・出場 予選を通過した20組の皆さん

・司会 宮川泰夫アナウンサー

◇放送予定 11月7日(日) 12時15分〜13時 生放送

総合テレビ、衛生第2テレビ、ラジオ第1放送

※後日、ハイビジョンでも放送します。

出場または観覧を希望される方は、次のとおりお申し込みください。

◇出場 往復はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、歌う曲目と歌手名、選曲理由を明記してください。なお、応募は1人と

1通のみ有効で、中学生以下の方は応募できません。

◇観覧 往復はがきに住所、氏名、電話番号を明記してください。

1枚で1名の方が入場可能です。

◇締切 出場・観覧とも10月15日(金)必着

◇その他 いずれも、応募が多い場合は抽選となります。

◇申込先 〒030-8633 青森市松原二-1-1

NHK青森放送局「のご自慢(出場)」または「のご自慢(観覧)」係

キノコ狩りでの注意!

五所川原消防署

☎(35)2019

秋のキノコ狩りのシーズンが近づいていますが、春の山菜採りでは県内各地で遭難が多発しました。入山される方は、次のことに注意してください。

・知らない山や単独での入山はやめましょう。

・入山場所、帰宅予定時間等を家族等に知らせ、早めの下山を心がけましょう。

公証(法律)無料相談を実施します

市民課

内線220・221

大切な契約・遺言は公正証書にしておくことで確実です。公正証書とは、法務大臣が任命した公証人が作成する公文書のことです。

例えば、遺言を公正証書にして

おけば、遺言者本人の自筆遺言証書とは違い、

①遺言者の死亡後、家庭裁判所の検認を受ける必要はなく、直ちに遺言内容を実現でき、各相続

人間の争いを未然に防ぐことができます。

②遺言公正証書の原本は公証人役場に保存されますので、紛失したり、後日変造されたりする心配は全くありません。

そのほか、土地・建物賃貸借、

売買、金銭貸借、協議離婚に伴

う慰謝料等に関する無料公証(

法律)相談を実施しますのでお

気軽にお越しください。

●10月1日(金) 10時〜15時

産経会館5階 A会議室

◇相談担当員

青森公証人会所属

公証人 三浦宏一さん

◇定員 10名

◇申込方法 電話受付

県民手帳・県勢グラフ 青森県の姿・青森県統計年鑑の予約申込について

企画課統計係

内線462

青森県統計協会から、平成11年度版統計刊行物の予約申し込み依頼がきています。

県民手帳(500円)、県勢グ

ラフ(450円)、青森県の姿

(1400円)、青森県統計年鑑

(5000円)とも身近な最新デ

ータが満載ですので、是非お求め

ください。

◇申込先 企画課統計係

◇申込期限 9月30日(木)

厚生年金に関する相談のお知らせ

国保年金課国民年金係

内線211・213

弘前社会保険事務所では、毎月第4水曜日に厚生年金に関する相談を行っています。年金手帳、年金証書などを持参のうえご相談ください。

なお、当日は大変混み合いますのでお早めにご来場ください。

●9月22日(水)・10月27日(水)・11月24日(水) 11時〜14時30分

五所川原商工会館

※詳しくは、弘前社会保険事務所

(電話 0172-271-310)

へお尋ねください。

新規高等学校卒業業者の採用枠拡大を

お願います。

青森県教育庁指導課

☎0177(34)9894

若い力に期待を!

7月末現在、西北五地区での県

内就職希望者は521名に対し、

県内求人数は68名です。若い力

は事業所や地元の活性化・発展へ

とつながります。事業主の皆様へ

ご理解とご協力で、1人でも多く

の求人をお願いします。

市民サロン

の意向も取り入れられます。

市民テニス大会

参加者募集

☎(35)7672・今井

●10月10日(日) 8時30分より
※予備日 10月11日(月)

◆種目 一般男子、女子ダブルス

◆参加費 1組 3000円

◆主催 五所川原市テニス協会
※詳しくは電話でお問い合わせください。

津軽民謡教室の

お知らせ

☎(35)3371・長尾

津軽民謡ニュー盛会では、引き続き民謡愛好者の入会をお待ちしております。

●毎週金曜日 19時～21時

市中央公民館

◆対象 5歳から80歳くらいまでの男女

◆内容 練習方法は手作りの民謡歌詞と独特な手作り譜面で、いつも笑いながら話し合い、指導しております。

◆受講料 無料

◆その他 上達次第で舞台又は慰問等に参加できます。他に各自

西北クラブ

バレーボール会員募集

☎(35)0343・佐々木

あなたもバレーボールをしてみませんか。

●毎週水曜日 19時～21時

五所川原第一中学校

◆会費 月500円

◆対象 家庭婦人に限ります。

運転者特定任意講習

受講者募集

☎(34)5650

五所川原交通安全協会交通安全協会五所川原市内各支部では、道路交通法により義務づけられている「運転免許更新時講習」(有料)を、仕事が忙しくて平日受けられない人のために、講習会を開催します。

この講習を受講すると「特定任意講習終了証明書」が交付され、更新申請時に講習が免除(年齢は74歳迄です)されます。

この証明書は全国どこでも1年間有効です。

●10月8日(金) 18時30分

市中央公民館

◆受講料 更新時に支払う一般運

転者講習と同じ 1700円。

◆申込方法 電話受付

◆申込締切 9月22日(水)

五所川原おやこ劇場
第64回低学年例会

「赤ちゃんがくる?!」

☎(34)2170

少年の出会いと成長を描いた人形劇コメディです。ご家族で楽しくください。

●9月22日(水)

開場 18時10分 開演18時30分

オルテンシア 小ホール

※これから「赤ちゃんがくる」家族の皆さんには「マタニティ割引券」があります。

◆対象 幼児から小学校3年生

◆後援 市教育委員会

五所川原弓道会

後期市民弓道教室

会員募集

☎(35)1083・ナリタ印店

弓道会の高段者が親切に指導します。お気軽にどうぞ。

●10月7日(木)・11月20日(土)

毎週火・木・土曜日

19時～21時

旧三道会館2階 弓道場

◆対象 中学生から一般

◆その他 受講料無料。弓具は備

え付けのものがありません。



サイクリングラリー

参加者募集

☎(35)1677・三國

秋風をうけて

33kmを一緒に走ろう

サイクリングを楽しみながら健康維持・増進を図るとともに、交通安全知識の啓蒙・普及を目的とした大会です。

奮ってご参加ください。

●10月10日(日) 体育の日

8時集合 8時30分出発

市役所前おまつり広場

※雨天の場合は、サイクリング教室を開催します。

◆コース 市役所前おまつり広場

―旧平山家―フラワーセンター―グリーンバイオ村―市役所前

9月30日(木) 固定資産税 第3期 国民健康保険税 第3期 の納期限です

お手元の納付書を確認し、期限内に納めましょう。

おまつり広場(解散)

◆参加費(保険料を含む) 中学生以下 300円

高校生以上 500円

◆持参する物 帽子、手袋、手拭い、飲み物、おにぎり、その他

各自が必要と思うもの。

※小休止時にジュース、昼食時に豚汁を無料配布します。

◆注意事項

・大会前日までに自転車の点検をしてください。

・参加者には、サイクリング終了後おたのしみ抽選会があります。

◆主催 五所川原市サイクリング協会

◆共催 五所川原市自転車組合



健康相談

◆内容

心の相談、病気の相談、血圧測定等保健婦が相談に応じます。

◇持参するもの

健康手帳（お持ちの方）

各地区での

身も心もさっぱりする

健康相談

●9月30日(木)

10時30分～12時

●9月30日(木)

11時～12時30分

●10月1日(金)

10時～12時

●10月7日(木)

10時30分～12時

コミュニティセンター飯詰
●10月8日(金) 13時～15時
新宮集会所

すくすく健診

●受付 12時30分～12時45分

市働く婦人の家・保健センター

※3歳児健診のみは12時15分～12時30分に受付します。

◇持参するもの

母子健康手帳、バスタオル

	対象児	期日
4ヶ月健診	平成11年5月生まれ	10月5日(火)
1歳6ヶ月健診	平成10年4月生まれ	10月26日(火)
3歳健診	平成8年6月生まれ	10月21日(木)

※お願い 健診に来られなかった方は、はつらつ女性課までご連絡ください。病気治療中のお子さん、翌月に検診を受けることができます。

すこやか発達相談

母と子の相談日

●10月6日(水)・10月20日(水)

10時～12時・13時～15時

※10月20日(水)の午後は電話予約と

なっています。

市働く婦人の家・保健センター

◇内容

各月齢での成長、発達、育児、遊び、栄養（離乳食等）相談等

おなかの赤ちゃんと楽しむ

マタニティ教室 参加者募集

妊婦さんはもちろん、お父さん

やご家族の方も大歓迎です。安産の秘訣を一緒に学んでみませんか。

●10月15日(金) 18時30分～20時

市働く婦人の家・保健センター

◇内容

安産のための妊娠中の過ごし方

◇講師 安齋レディスクリニク 安齋栄一院長

◇定員 30名(料金無料)

◇申込締切 10月8日(金)

◇申込方法 電話受付

◇共催 五所川原市民保健協議会

献血のご案内

●10月1日(金) 9時30分～10時30分

小曲 農村婦人の家

◇協賛 市赤十字奉仕団小曲分団

●10月1日(金) 11時～12時30分

飯詰支所前

◇協賛 市赤十字奉仕団飯詰分団

●10月1日(金) 13時30分～16時

五所川原警察署前

文芸部じよがわら

題字 斎藤 清泉

『川柳岩木吟社』

川柳

気にさわる話に耳が石となる

工藤 雨 読

ハラハラと見掛けて選ぶ娘を案じ

佐藤 すみ子

小心者ここ一番の深呼吸

高橋 峰

母のない子にぎこちない父の指

沢田 百合子

急所突く老母の手紙にある温み

高橋 幾朗

出稼ぎの息ととのえる縄のれん

暇名 秀丸

笑うまでカメラが待ってる誕生日

高橋 紅雨

割り箸の文化が山を裸にし

佐々木 仁丸

雑魚でよしわが生きざまに誇り持つ

菊地 健太郎

よく回る日傘が返事せきたてる

須藤 蛙痴郎

プライドを捨てれば人が見えてくる

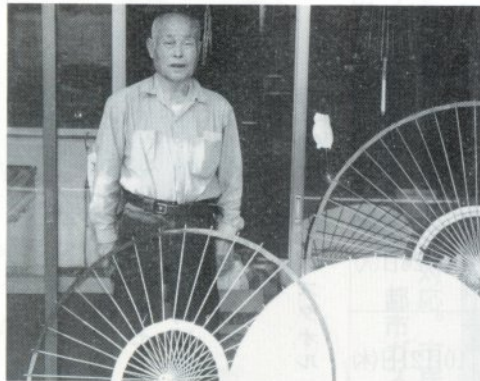
佐藤 ぶんじ

ちょっと気になる あの人の横顔

No.6

国内で5人しかいない 手作り傘職人

北川 要二郎さん
79歳



皆さんは、蛇の目傘を知っていますか。蛇の目傘とは、開くと傘の中心が丸い輪を描き蛇の目のようになるからだとか。そんな唐傘を作り続けて60数年…。

今なお、唐傘を手作りで作っている北川要二郎さんは、国内で5人しかいない職人です。農家の六男として生まれましたが、足が不自由なため手に職をつけたいと、函館市の唐傘専門店に昭和10年から7年間修業し、その後帰郷して商売を始めました。注文を取りに藤崎から鱈ヶ沢まで自転車で行商した思い出を「番傘はそのころ、みんなが必要としていたので行商に出ると20本や30本は注文を受け大変忙しかった」と語ってくれます。

唐傘作りは骨組み作りから始めて、和紙張り、油塗りと乾燥を3回繰り返すなど、非常に根気のいる仕事で、注文から引渡しまで40日間もかかります。「昭和22年頃には2～3万人いた職人が、今はたった5人しかいない。寂しいことです」と悲しげに語ってくれました。

そんな北川さんは、提灯も製作しており、立佞武多の提灯も作りました。「運行を見に行ったが、自分で作った提灯が先頭になって運行されているのを見ると感無量でとてもうれしかった」と笑顔を見せてくれました。

「紙は手すき和紙」と本物にこだわりながら、これからも体の続く限り作るという北川さん。「今じゃ、手踊り用の傘や年配の人がなつかしがり、たまに買いにくるだけです」と忙しかった昔を思い出しながら、今日も愛情をそそぎこんだ自慢の唐傘を作り続けています。

あなたも
作ってみませんか

No.56

テーマ

良い食生活を
するために

料理紹介

五所川原市食生活改善推進委員会

ポテトピザ

材料 (4人分)

じゃがいも	4個
にんにく	少量
玉ねぎ	1個
ピーマン	4個
トマト	2個
油	大さじ2
塩	小さじ2/5
こしょう	少量
ツナ缶	小1個
ピザ用とろけるチーズ	120g

じゃがいもはビタミンCやカリウムが豊富で、免疫力を高めたり高血圧にも有効とされています。香り付けに使うにんにくには、食欲をそそり、疲労回復や糖代謝を促進する働きがあります。



作り方

- ①じゃがいもと野菜は薄い輪切りにする。
- ②フライパンに油を熱し、にんにくを炒め、じゃがいもを並べ蓋をして両面蒸し焼きにし、塩・こしょうする。
- ③耐熱皿に②と残りの①と、汁をきったツナをのせ、チーズを散らしオーブンで焼く。(フライパンで蒸し焼きにしてもよい)

※ポイント 薄く切って広げて焼くと良い。

救急医療当番医

月/日	曜日	医療機関名	医療機関所在地	電話
9/19	日	三上眼科医院	五所川原市字旭町59	35-2577
9/23	木	清水クリニック	五所川原市字鎌谷町103-1	35-3663
9/26	日	瀬川内科クリニック	五所川原市松島町一丁目79	33-0202

※注 1.対応時間 9:00～17:00(電話で確認してから)。
2.その他、消防署(救急病院案内 ☎34-4999)で紹介します。

はつらつ女性課 内線237